

令和4年度学校自己評価システムシート (県立深谷第一高等学校)

目指す学校像	1 広い視野を持ち、自ら学び続ける意欲と態度を持った人間を育成する。 2 文化やスポーツを愛し、人と人との絆を大切に作る人間を育成する。
--------	---

重点目標	1 高い志を育み、授業研究を推進し、学習指導の充実を図り、高い学力を身に付けさせる。 2 キャリア意識の向上と目標に向かって最大限の努力を促す進路指導を推進する。 3 社会の一員としての自覚と責任感、規律ある態度を育成する。 4 地域との連携や外部教育力の活用を通じ、教育活動を更に充実する。
------	---

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	5名
	生徒	6名
	事務局(教職員)	3名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価						
年 度 目 標				年 度 評 価 (2 月 1 日 現 在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度
1	<p>【現状】ICT機器を効果的に使用した授業を推進できる環境が整い、指導方法の改善を実践する教員も増えてきている。</p> <p>【課題】情報リテラシーやマナーの指導を充実させる必要がある。また生徒の家庭学習の習慣は身に付きつつあるが、自己学習時間があまり伸びていない。継続して取り組む必要がある。</p>	<p>主体的・対話的で深い学びの実践(授業改善の推進)</p> <p>自学自習の定着</p>	<p>①年次研修の研究授業や授業公開週間の互見授業ならびに研修会等による指導力向上</p> <p>②定期考査を活用した指導の工夫</p> <p>③ICTを活用した授業の実践と活用方法の工夫と情報共有</p>	<p>①年次研修や授業公開での授業研究と研修会の実施状況</p> <p>②定期考査後の振り返りの実施状況</p> <p>③ICT機器(PC・プロジェクター・タブレット等)の授業での活用状況と活用方法の多様性</p>	<p>教科や学年で連携し、ICTを取り入れた授業改善に取り組んだ。</p> <p>①②教員が自己評価シートに明記し実践。</p> <p>③Google Classroomを授業、部活動での連絡や指導、調査に活用。ほぼ全ての教員がICTを活用した授業を実践。視覚と聴覚に訴える教材の工夫。</p>	a
2	<p>【現状】e-ポートフォリオの活用により生徒一人ひとりの目標が可視化され明確になり、これを側面から支援する取り組みも充実してきている。</p> <p>【課題】生徒の進路への関心・意欲を向上させる活動の工夫が必要である。特に一般受験クラス生徒の実力向上が必要である。</p>	<p>キャリア教育の推進</p> <p>生徒の主体的な進路活動</p>	<p>①入試改革に対応する3年間を見通したキャリア教育の実施</p> <p>②ガイダンス機能の充実</p> <p>③ホームページや進路だよりによる保護者への情報提供</p>	<p>①スタディサポート・進路の手引きの活用によるキャリア教育の視点で進路指導計画策定、進路指導の実施</p> <p>②分野別ガイダンスや卒業生の進路体験発表会等の企画・実施</p> <p>③ホームページや進路だよりの閲覧等、保護者への情報の浸透状況</p>	<p>外部講師を活用し、年間を通し計画的にキャリア教育を推進した。</p> <p>①②生徒の意識が向上。外部と連携し保護者向け啓発動画配信。PTA進路対策委員会と連携しYouTube動画配信。</p> <p>③保護者アンケート「進路情報は保護者まで届いている」61.1%(R3:70.0%):回答総数比</p>	a
3	<p>【現状】部活動が本校の教育活動の1つの柱となっており、保護者の満足度も高い。活動を通しての社会性も育ちつつある。</p> <p>【課題】自転車運転マナーの向上や生徒主体の「ネット利用ルール」の整備等、生徒の規範意識を向上させる。制約の中での効果的な部活動指導を工夫する必要がある。</p>	<p>部活動等の活性化</p> <p>規範意識の向上</p>	<p>①生徒が理解して取り組む部活動指導</p> <p>②体験入部の工夫・改善</p> <p>③制約下での学校行事の充実と発展</p>	<p>①1年生全員加入と定着率の増加</p> <p>②部活動体験の実施回数・人数</p> <p>③生徒による文化祭等の自主的運営状況</p>	<p>感染症拡大防止に配慮し取り組んだ。</p> <p>①部活動加入率(10月)87.8%(R3:92.3%)</p> <p>②部活動体験16部延べ27日</p> <p>③細心の注意を払い文化祭を実施</p>	a
4	<p>【現状】ホームページのアクセスが伸び、本校からの情報の発信は充実したが、生徒が実際に地域に出ていく機会が減少している。</p> <p>【課題】外部の教育力を活用し、生徒の視野を広げる。また、学校説明会や中学校訪問に検討を加え、安定した生徒募集につなげる。安定した教育活動を維持するため、教職員の働き方改革を引き続き推進する。</p>	<p>組織的な広報活動と生徒募集の充実</p> <p>地域との交流及び校内外の美化の促進</p> <p>働き方改革の推進</p>	<p>①学校内外の説明会の実施と方法の工夫</p> <p>②組織的なホームページの更新や最新の教育活動内容(大学入試改革、学校行事、部活動等)の発信</p> <p>③保護者アンケートの継続実施</p> <p>④深一メールの登録促進</p>	<p>①学校説明会・個別相談会参加者の本校に対する理解の変化</p> <p>②ホームページを更新した教員数</p> <p>③保護者アンケートの実施・集計・報告</p> <p>④深一メールの登録件数</p>	<p>8月の学校説明会の動画をホームページで公開し、情報提供の機会を増やした。</p> <p>①説明会参加者対象調査「本校への理解が深まった」と回答した中学生100%</p> <p>②月1回以上の更新者9名</p> <p>③学校評価に活用</p> <p>④年度途中での追加登録で登録件数増加</p>	a
			<p>①地域交流活動への積極的参加</p> <p>②PTA・生徒会主導による学校内外の美化活動の推進</p> <p>③協定校との連携強化</p> <p>④勤務の効率化と電子化に向けたデータ共有</p>	<p>①地元小・中学校等との交流や深谷市関連行事への参加人数</p> <p>②生徒、PTAによる美化活動の実施状況</p> <p>③協定校との連携事業実施状況</p> <p>④超過勤務時間の減少と休暇の取得状況</p> <p>④紙の購入費用の減少</p>	<p>危険度の低い交流事業に参加し、生徒の達成感を高めた。</p> <p>①生徒会や部活動が参加</p> <p>②年2回の花の植替を実施</p> <p>③新たに東都大学と連携締結</p> <p>④超過勤務者減少 休暇取得例年並み 紙の購入費用は約20%の削減</p>	a

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	令和5年3月20日
学校関係者からの意見・要望・評価等	
概ね良好	ICTの取入れは順調に進んでいるようだが、アンケートでは、授業内容の工夫や生徒の理解が伸びていないかまたは保護者に認識されていないことが窺われる。生徒に目的意識を持たせ、それを家庭学習にも繋げていく指導を期待します。
良好	進路だより等で、多様な情報提供を行っているが、保護者に届いていない可能性も窺われる。生徒の進路意識の向上と共に、保護者のニーズにも目を向け、保護者の意識向上にも取り組んでいく必要がある。
概ね良好	コロナ禍での行事の実施等、努力した点も多々見受けられるが、一方で、スマートフォン等による時間の浪費と推察できる場面も多い。指導に物足りなさを感じている保護者も、一定数いる様子である。様々な場面でのマナーアップについても引き続き指導をお願いしたい。
良好	新しい形での連携や交流が始まると思います。学校側の努力の様子が、生徒を通して保護者に伝わる工夫が、更なる向上に繋がるのではないのでしょうか。社会の変化を先取りできる指導を期待しています。